



ほだいじゅ

学校HPのQRコード

令和5年11月30日(木)



北区立 谷端小学校
校長 清水 智子
12月号(No.466)

〒114-0023 東京都北区滝野川7-12-17 ☎03(3916)1155

<http://www.city.kita.tokyo.jp/gakkoshien/kosodate/shogakko/gakkojoho/kuritsu/yabata/index.html>

演じる役との「対話」と「共感」で創り上げる学芸会

校長 清水 智子

早いもので年の瀬も近付き、師走を迎えます。急に冷え込んできましたが、冬晴れの日だまりが心地よく感じられるこの頃です。

さて、12月1日2日は6年ぶりの学芸会です。子ども達は、この日のために一生懸命に練習をしてきました。学芸会の演劇活動における教育的な価値は、大きく3点あると思います。1点目は、自分とは異なる人物や生き物になりきって演じることで、それぞれのものの見方や考え方、感じ方を知ることです。2点目は、様々な役割を担う友達と共に考え、工夫して協力しながら一つの劇を創り上げることです。3点目は、舞台という大変特殊な場で、自分が演じることによる日常では体験しがたい高揚感を味わうことです。

その中で最も重要だと考えるのは、1点目の演劇を通して育む「対話力」と「共感力」であると考えます。お芝居は、架空な世界の出来事ではありますが、役者が「船が出るぞ」と言えば、舞台が海となり帆を張った船が航海を始めます。「嵐が来たぞ」と言えば、舞台が大きく揺れる船となり、舞台にいる役者は、必死に航路を保とうとする船員になります。本気で表現すれば、そこは本物の海の世界に変わります。必死に演じている船員を見ると、観客は思わず「がんばれ」という気持ちを持ちます。舞台と客席、双方の共感を得たその瞬間、舞台には魔法がかかります。架空の世界が本物の世界に変わってしまうのです。

子ども達は、自分に似た役や異なる役を演じながら「どうしてこんなことを言うのだろう」「どんな気持ちなんだろう」と自分の演じる役と「対話」を始めます。そして、他の役の友達とのやりとりを通して「なぜそのような行動をするのだろう」「どんな考えを持っているのかな」と考えるようになります。自分とは異なる人との対話を通して、自分の役との対話がさらに深まり、役の思いに共感していきます。未来を生きる子ども達にとって、多様な見方や価値観をもつ人々と協働し共に困難を乗り越えていくことが重要です。自分とは異なる環境や感じ方等を理解し、役の思いに共感する演劇活動は、非常に価値のある教育活動であると考えます。

学芸会当日は、演者一人一人の思いを受け止め、共感し素敵な舞台を共に創って頂ければ幸いです。そして、どうぞ大きな拍手をお願い致します。魔法のかかった体育館で、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

🎄 12/22(金) クリスマスコンサート 🎄

12月22日(金)体育館において、クリスマスコンサートを開催致します。今年度は、チャイコフスキージュニアコンクールで優勝し、東京藝術大学に飛び級で入学した河井勇人さんにヴァイオリンの演奏して頂きます。子ども達と年齢も近く、若く優れたヴァイオリニストです。保護者の皆様も、是非ご鑑賞頂ければ幸いです。改めてご案内致します。

日	曜	授業時数						12月の予定表
		1	2	3	4	5	6	
1	金	5	5	5	5	5	5	学芸会(児童鑑賞日)
2	土	5	5	5	5	5	5	学芸会(保護者鑑賞日)
3	日							
4	月							振替休業日
5	火	5	6	6	6	6	6	安全指導 学校評価アンケート配布 読み聞かせ(2年2組、3年) 獣医先生来校 「ヤギのユリさんについて学ぶ」(高学年)
6	水	4	4	4	4	4	4	チャイルド班遊び(朝) 読み聞かせ(1年、2年1組)
7	木	5	5	6	6	6	6	避難訓練(起震車)
8	金	5	5	5	5	6	6	委員会活動 読み聞かせ(2年、5年)
9	土	3	3	3	3	3	3	土曜授業日(公開なし) 学校評価アンケート締め切り日 スクールコンサート(オペラ鑑賞)
10	日							
11	月	5	5	5	5	5	5	個人面談①14:30~ ユニセフ呼びかけ集会(朝) 総合出前授業「直導犬と触れ合おう」(3年)
12	火	5	5	5	5	6	5	個人面談②14:30~ 社会科見学(5年) ユニセフ募金①
13	水	4	4	5	5	5	5	個人面談③14:30~ ユニセフ募金②
14	木	5	5	5	5	5	5	個人面談④14:30~ ユニセフ募金③
15	金	5	5	5	6	6	6	ユニセフ募金④ クラブ活動
16	土							
17	日							
18	月	5	5	5	5	5	5	総合出前授業「視覚障害の方のお話」(3年)
19	火	5	6	6	6	6	6	
20	水	4	5	4	4	4	4	校内研究授業(2年2組)
21	木	5	5	6	6	6	6	
22	金	5	5	5	5	5	5	クリスマスコンサート
23	土							
24	日							
25	月	4	4	4	4	4	4	冬休み前生活指導
26	火							冬季休業日始め
								1月(第2週目)の予定表
8	月							成人の日
9	火	4	4	4	4	4	4	給食なし
10	水	4	4	5	5	5	5	席書会(3~6年)① 安全指導
11	木	5	5	5	5	5	6	席書会(3~6年)② 発育測定(1、2、3年) 滝野川紅葉中 新入生体験授業・保護者会(6年)
12	金	5	5	5	5	6	6	発育測定(4、5、6年) 委員会活動
13	土							
14	日							



リノベーション事業便り



増築校舎の壁面が出来上がり、窓枠やサッシも入り始めました。一日一日と校舎ができていっていきの様子を子ども達は、わくわくしながら見えています。増築校舎にできる音楽室や図書室、ランチルーム等の内装や家具等についても少しずつ決まってきました。



令和5年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール

出品 4年1組 M/T さん

おめでとうございます



10/20(金) 異学年で力を合わせた全校遠足(飛鳥山公園)

全校遠足担当 中村 良行

晴天にも恵まれ、飛鳥山公園まで、チャイルド班ごとに上級生と下級生がペアになり、みんな笑顔をいっぱいにして学校を出発しました。

公園では、チャイルド班でポイントラリーを行いました。班ごとに協力しながら先生から出される課題に挑戦しました。特に6年生は、下級生達の面倒をよくみながら班をまとめ、リーダーとして責任をもって頑張ってくれました。チャイルド班の活動を通して、責任感や思いやりの心が一人一人に育ってきている様子が見られました。



10/31(火)~11/2(木) 5年生 岩井自然体験教室

5年1組担任 高池 亮輔

5年生は、千葉県南房総市に2泊3日で岩井自然体験教室に行ってきました。貝拾いや山の中を散策するオリエンテーリング、地元の漁港で漁船に乗船するなど自然や地元の人とのふれあいを通して、ふだん教室では学べないことをたくさん学習することができました。また、星の観察では、木星のガリレオ衛星が一直線に並び特異日と重なりました。宿舎で友達と過ごしたことや最終日に行った鴨川シーワールドの見学もよい思い出となったようです。

2泊3日の生活をする中で、自主的にトイレのスリッパをそろえたり、お世話になった方々にあいさつしたりするなど谷端小学校を代表する立派な態度で過ごすことができました。



11/6(月)~11/10(金) イングリッシュウィーク

外国語担当 新藤 有加里

東京都の「外国語に触れる機会の創出」事業として、イングリッシュ・ウィークを実施しました。フィリピンからいらっしゃったジェニファーさんと共に一週間、各クラス3時間ずつの学習をしました。図書室では、英語の絵本を読んでもらい、体育の時間には、一緒にサッカーなどをし、汗を流しました。

週の後半には、廊下で会うと英語で挨拶や簡単な会話をしている姿が見られました。学校中に外国語の授業で聞いた単語が聞こえ、「ジェニファーさんが言っていることが分かった」と嬉しそうに話す子もいました。今回の機会、言葉や文化の異なる方と一緒に活動する楽しさを感じているようでした。



11/11(土) 土曜授業日 演劇鑑賞教室(落語公演)

演劇教室担当 和田 則幸

今年度の演劇鑑賞教室は、落語公演でした。落語協会を通して出演を依頼した、柳家喬之助師匠、ストレート松浦さん、柳家小きちさんによる、落語や曲芸を鑑賞しました。

初めに、柳家喬之助師匠から、落語と漫才との違いや、落語中のしぐさや話を聞く時に気を付けることなどの説明を聞きました。ストレート松浦さんの皿回しでは、落ちてきそうな場面でハラハラしながら固唾を飲む様子が見られました。柳家喬之助師匠の落語は、縁日での親子のやり取りが子ども達にとって分かりやすい演目だったので、一段と大きな歓声と笑い声に包まれた楽しい時間を過ごすことができました。

10/18(水)、19(木) 「谷端小の食育」 給食試食会

栄養士 米山 千里

10月18日、19日は、PTAの方にご支援いただき「滝野川ごぼう」を入手し、給食に提供しました。18日は、かきあげ、19日は東京都産の舞茸入りの炊き込みごはんでした。早速ご家庭で話題に上がったと伺いました。

11月2日は、20名の保護者の方を迎えて、給食試食会を開催しました。献立は和食、「麦ごはん、牛乳、アジのさんが焼き、煮浸し、豚汁」でした。給食ができあがるまでの過程や本校の給食指導の重点をお伝えし、普段垣間見ることのできない子ども達の給食の時間を体験していただきました。ご家庭でも、子ども達と様々な食の話題が広がったことと存じます。

